



Bluetooth® インターカム
T9S ツアーメイト

取扱説明書

Tour mate



Rider to Rider Intercom

CIEL Bluetoothインターカムをご購入いただき誠にありがとうございます。

世界で販売台数15万台越えを記録したオートバイ用インターカムのベストセラーモデル

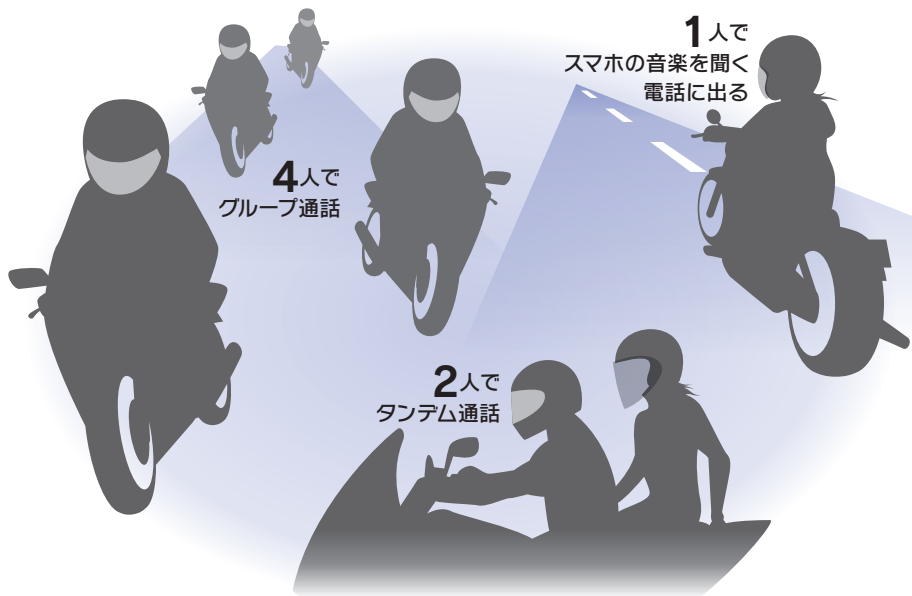
日本専用仕様になって新登場

Bluetoothインターカム商品を手掛けて10年の実績による信頼性と
ハイコストパフォーマンス商品をお届け致します。

目次

ツアーメイトの特徴.....	3
安全にお使いいただくために	4
各部の名称	5
本体充電	6
充電のしかた	6
電源のON/OFF	6
バッテリーの状態をチェックする.....	7
取り付けかた	7
マウントの取付	7
本体の取付	8
ペアリング	10
スマートフォンとのペアリング	10
ツアーメイト同士のペアリング.....	12
ミュージックメイトとのペアリング	18
FMラジオを聞く	19
こんなときは	20
仕様・その他.....	21
サポートについて	22



ツアーメイトの特徴





- 良質な通話品質をお楽しみ頂けるノイズブロックとノイズキャンセル
- 卓越された成型技術によって、防水設計をIP67相当までアップ。
- 4人同時通話が可能。例えば、ご友人4人でのツーリングに最適。
- FM ラジオも、日本周波数対応済み。新たなワイドFMにも対応。
- 安心の日本語音声案内で、ユーザーをわかりやすくご案内
- ロングライフバッテリー搭載。連続インターカム通話時間 最大16時間
- 高性能CSR Bluetooth® チップセットを搭載 Bluetooth Ver. 4.0

安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。
見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。







 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

●シンボルマークの意味






	このマークは禁止の行為であることをあらわします。
	このマークは指示を守ることをあらわします。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

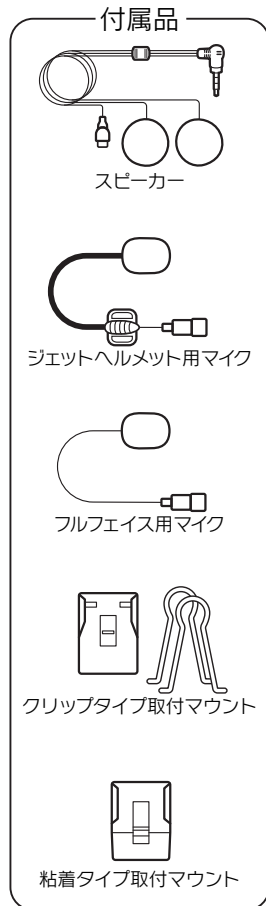
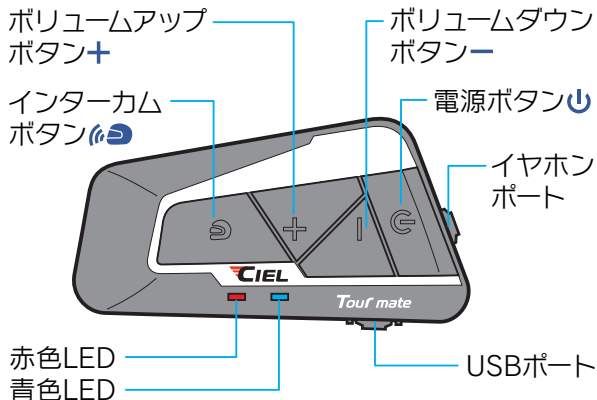
警告

-  本製品はオートバイ用のインターカムです。
本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。
-  大音量を聞きながら運転しないでください。
運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。
また、音に集中すると運転意識の低下につながります。
-  医療機器などの近くでは電源を切ってください。
Bluetooth®の電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えてください。
-  飛行機の中では使用しないでください。
電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。
-  本製品を分解・改造しないでください。
感電や火災、やけどの原因になります。
-  本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。
回路がショートして火災の原因になります。

注意

-  本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。
そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。
-  高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。
発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。
-  長時間水がかかる場所で使用／保管または水没させないでください。
また、本体が濡れた状態や濡れた手でマイクパーツや接続パーツの脱着をしないでください。
本体内部に水が入った場合、できるだけ早く電源を切り、よく乾燥させてください。
発熱、破裂、ショート、発火、感電、故障の原因となります。
-  本体に無理な力をかけないでください。
無理に力をかけると破損や故障の原因になります。
-  本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。
内容については各自治体にお問い合わせください。

各部の名称



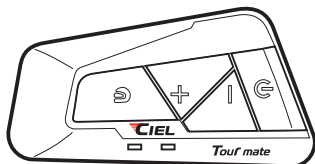
各ボタンの動作

 電源ボタン	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源を入れる／切る 2. 携帯電話とペアリングする 3. バッテリーの状態をチェックする 4. 音楽を再生する／一時停止する 5. 電話に出る／二つ目の電話に出る／電話を断る／電話を切る
 インターカムボタン	<ol style="list-style-type: none"> 1. Bluetooth®インターカムと通話する／切る
 ボリュームアップボタン	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音量を上げる 2. 次の曲を再生する 3. FM局をサーチアップする 4. ラジオをオン／オフにする 5. 直前にかけた電話番号にもう一度ダイヤルする
 ボリュームダウンボタン	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音量を下げる 2. 曲の頭出しをする 3. FM局をサーチダウンする 4. ラジオをオン／オフにする 5. 音声認識機能を起動する

本体充電

充電のしかた

- ①本体のUSBポートにUSBケーブルを差し込み、アダプターに接続します。
 - ・充電中は赤色LEDがゆっくり点滅します。
- ②充電が完了したらUSBケーブルを本体から外します。
 - ・充電が完了すると青色LEDが点灯します。



- []点滅：充電中
- []点灯：充電完了

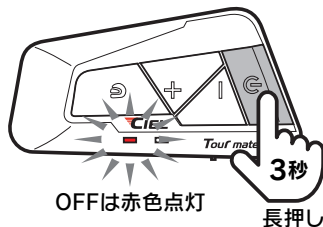
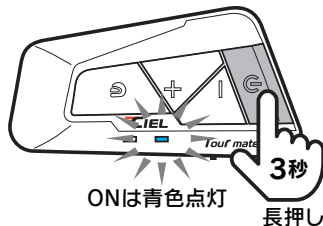


ワンポイントアドバイス

充電しながらインターカム通話が可能です。インターカム電源オンのまま、充電すると、一度電源オフとなります。その後、電源ボタン長押しにて、インターカムは起動し、充電状態のまま使用できます。

電源のON / OFF

- ⏻ を3秒以上長押しすると、電源をオン・オフします。
 - ・電源を入れると青色LEDが点灯し、スピーカーから電源オンのガイダンスが流れます。

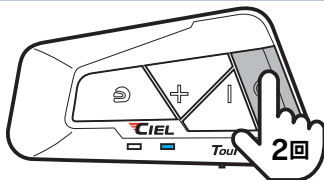


- ・電源を切ると赤色LEDが点灯し、スピーカーから終了音のガイダンスが流れます。

本体充電

バッテリーの状態をチェックする

Ⓞ を2回押すと、スピーカーからバッテリー残量のガイダンスが流れます。
バッテリー残量が足りなくなると、5分ごとに注意を喚起します。



ワンポイントアドバイス

本製品は高性能リチウムイオン電池を搭載しています。長くご使用いただくために下記内容を参考にしてください。

- リチウムイオン電池は約500回の充電と放電を繰り返すと、容量が減ってきます。できるだけ充電のサイクルを減らす事をお勧めします。
- 充電器につなぎっぱなしの状態や、残量0%での長時間放置は避けてください。
- 高温多湿、特に夏の車内には注意してください。また多湿・浸水によりショートを起こす可能性があります。内部への浸水が疑われる場合は、直ちに本体の電源を切り乾燥させてください。

取り付けかた

マウントの取付

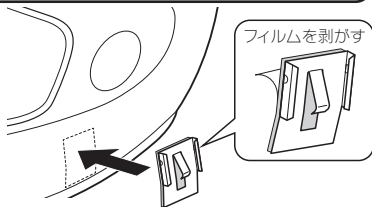
ワンポイントアドバイス

マウント取付前に、位置決めを行いましょう。

インターカムに取付マウントをセットし、適切な位置をご選択ください。サンバイザースイッチを含め、システムヘルメット等、左側に可動域のあるヘルメットの場合、その動作を干渉しないか事前にご確認ください。

■粘着タイプ取付マウントを使用する場合

- ①ヘルメットの左側の取り付け部分から油分などの汚れを拭き取ります。
- ②マウント裏面の粘着シートのフィルムを剥がします。
- ③ヘルメットの取り付け部分に貼り付け、しっかりと押さえます。



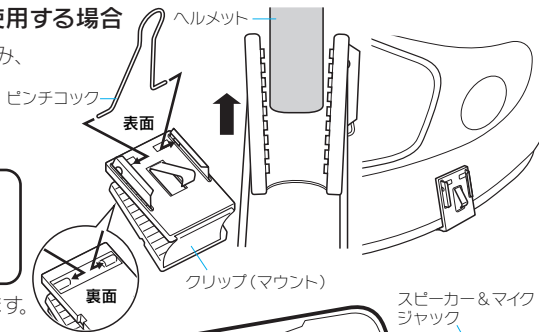
注意

- 接着後24時間はブラケットに負荷を掛けないでください。
- インターカムの落下や脱着による破損、損失、故障は、保障範囲から外れます。十分注意して取り付けてください。

取り付けかた

■クリップタイプ取付マウントを使用する場合

- ①クリップにピンチコックを差し込み、クリップを拡げるようにしてヘルメットの左側のヘリに固定させます。



注意

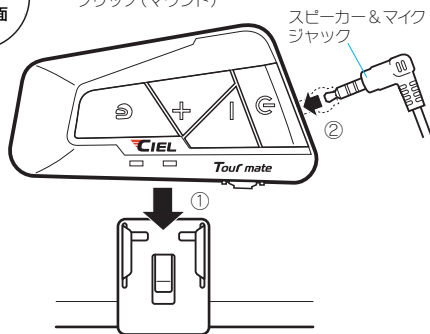
インターカム落下や脱落による破損、損失、故障は、保障範囲から外れます。十分注意して取り付けてください。

- ②クリップからピンチコックを外します。

本体の取付

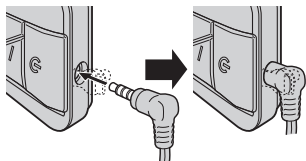
■本体を取り付ける

- ①マウントの上から本体を「カチツ」と音が鳴るまで押し込みます。
- ②スピーカー＆マイクジャックをイヤホンポートに差し込みます。



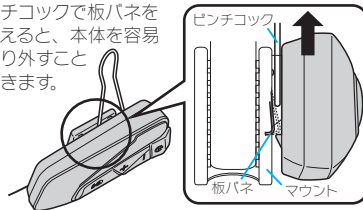
注意

防水効果を高めるため、二段階の押し込み設計になっております。スピーカー＆マイクジャックは、しっかり奥まで差し込んでください。



ワンポイントアドバイス

マウントから本体を取り外すときは、図のようにピンチコックで板バネを押さえると、本体を容易に取り外すことができます。

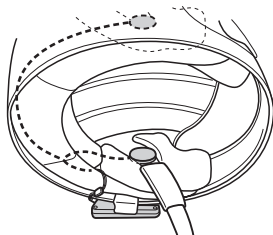


取り付けかた

■ マイクとスピーカーを取り付ける

スピーカーを貼り付ける

- ①ヘルメット内側の耳に近い位置にスピーカーを貼り付けます。
※ヘルメットによってはスピーカー用のスペースがあらかじめ設けてある場合があります。



ワンポイントアドバイス

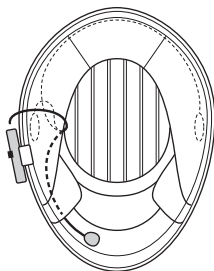
- スピーカーの位置が少し変わるだけで、聞こえ方が異なります。スピーカーを貼り付ける前にFMラジオやスマートフォンなどを接続して音声出力の確認を行ってください。スピーカーの位置をずらし、一番聞こえやすい位置を感覚的に覚えておく事をお勧めします。
- 本製品はスピーカー・マイクのワイヤーをFMラジオのアンテナとして代用しております。スピーカー・マイクをヘルメット内に取付前に、ワイヤーが伸びた状態でFMラジオを試聴してみましょう。

マイクを貼り付ける(フルフェイスの場合)

- ①フルフェイス用マイクを接続します。

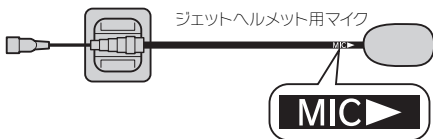


- ②ヘルメット内側の口に近い位置にマイクを貼り付けます。

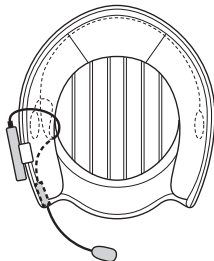


マイクを貼り付ける(ジェットヘルメットの場合)

- ①ジェットヘルメット用マイクを接続します。



- ②ヘルメット内側の口に近い位置にマイクを貼り付けます。
※白いマークが手前に来るように貼り付けます。




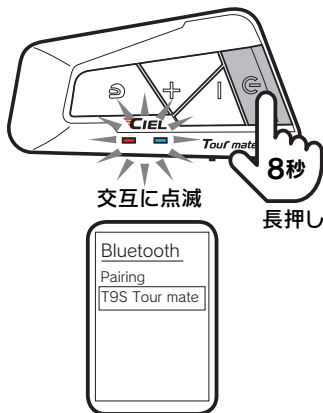
ペアリング

Bluetoothデバイスは2台までペアリング・待ち受け可能
(2台の同時使用はできません)

スマートフォンとのペアリング




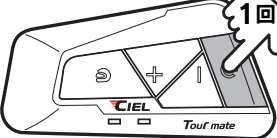
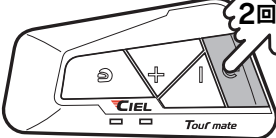


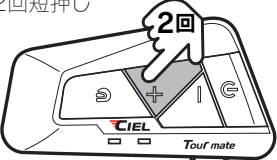
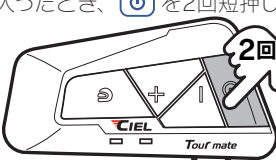
■スマートフォンとペアリングする

- ①電源オフ状態で  を8秒以上長押ししてペアリングモードにします。
 - ・赤ランプと青ランプが交互に点滅し、スピーカーから「ペアリング」とガイダンスが流れます。
- ②スマートフォンのBluetooth®をオンにして、機器一覧に表示された「T9S Tour mate」を選択します。
 - ・ピンコードが必要な場合0000を入力してください。
 - ・ペアリングが完了すると、青ランプが急速に点滅します。






■ペアリング済みの携帯電話と接続する

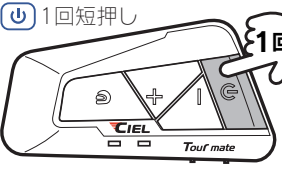
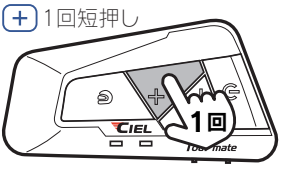
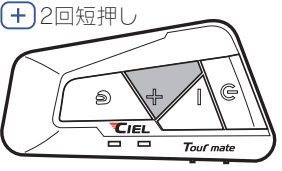
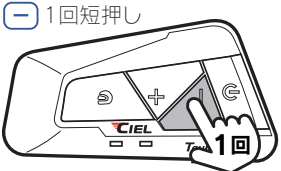

スマートフォンがペアリング済みの場合、電源オン、携帯電話のBluetooth 認証部分をご確認の上、ツアーメイト (Tour mate) を選択してください。

操作一覧(電話の発信・着信)		
着信中に  を1回短押し	電話に出る (通話中に  を1回短押しして電話を切る)	着信中に  を2回短押し
		
スタンバイ状態より、  を2回短押し	リダイヤル (最後に電話した相手に再度電話)	応答中にもう一本の着信が入ったとき、  を2回短押し
		
		着信を断る (着信を断っていない場合、5秒以上で自動応答)
		割り込み通話 (初めの着信は保留、2回目の着信を切ると、初めの着信に戻る)

■スマートフォンの音楽を再生する

-  1回押し 再生/停止
-  1回押し 音量アップ 2回押し 次の曲へ
-  1回押し 音量ダウン 2回押し 頭出し

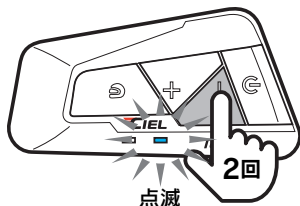
操作一覧 (音楽再生中)

 <p>1回短押し</p>	再生/停止	 <p>1回短押し</p>	vol.アップ
 <p>2回短押し</p>	次の曲へ	 <p>1回短押し</p>	vol.ダウン
 <p>2回短押し</p>	頭出し		

■音声認識機能を使う

スタンバイ状態より

-  2回押し 音声認識機能
(Siri・Googleアシスタント起動)



ツアーマイト同士のペアリング

【良質な通話品質をお楽しみ頂ける2つの機能】

①ノイズブロック

インターカム通信中、マイクからの音声入力が無い状態の時、自動的にマイクの入力をゼロにします。

インターカムをオンにして会話をしながら走行中、話をしていない時は、マイクから拾う雑音を相手に送らないよう配慮した機能です。

ノイズブロックは、最初に少し大きめの音声を入れて頂く事により、自動的に解除となります。不必要な時に相手にノイズを送らない相手を配慮した機能です。

試してみよう

走行前に、インターカムをオンにします。電源オンの音声案内の後、最初に小声で話してみてください。相手には、声が伝わりません。

次に少し大きめの声で話してみてください。自動でブロックが解除されその後は、小さな声でも話ができるようになります。

②ノイズキャンセル

インターカム通信時、マイクから入るある一定の周波数の音をキャンセルする機能です。

インターカムをオンにして会話をしながら走行中、マイクに入る風などのノイズを削減する機能です。

会話している相手に対してメリットがあります。

試してみよう

走行前に、インターカムをオンにしてマイクに風を10秒ほど吹きつけます。





相手側で音声がかえだしてから数秒後、風の音が削減されるのがわかります。

注意

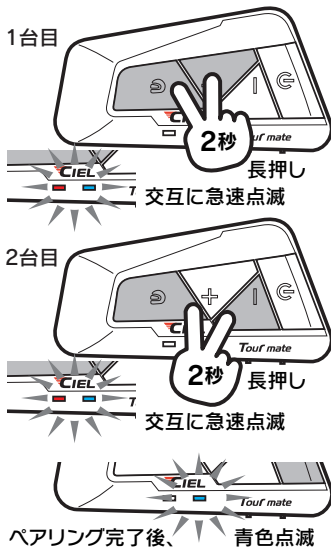
話し方がソフトな方は、走り始めの部分が相手に伝わらず、不可解な感じになる場合があります。故障ではありませんので、ご安心ください。

■ ツアーメイトとペアリングする





2台で通話する(1台目と2台目のペアリング)

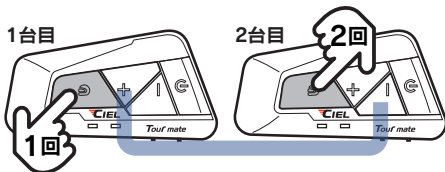
- ① 1台目のツアーメイトの電源を入れ、とを同時に2秒以上押してペアリングモードにします。
・青色LEDと赤色LEDが交互に急速な点滅をします。
- ② 2台目のツアーメイトの電源を入れ、とを同時に2秒以上押してペアリングモードにします。
・青色LEDと赤色LEDが交互に急速な点滅をします。
- ③ 自動でペアリング作業を開始し、ペアリングが完了すると「ペアリング完了」とスピーカーからガイダンスが流れ、青色LEDがゆっくりと点滅します。

これで1台目と2台目のペアリングが完了しました。
2台での通話が可能です。




ペアリングしたツアーメイトと通話する。

1台目がに登録した2台目を呼び出すにはを1回、または、2台目がに登録した1台目を呼び出すにはを2回押しします。



接続が完了すると、赤色LEDと青色LEDが急速に同時に点滅します。

※3台で通話する際は本手順の後、P14に進んでください。

※どちらか一方が相手呼び出しは通話を開始します。また終了する場合も、どちらか一方が開始時と同じ回数を押します。

3台で通話する(2台目と3台目のペアリング)

- ①2台目のツアーメイトの電源を入れ、**[📶]**と**[+]**を同時に2秒以上押してペアリングモードにします。
・青色LEDと赤色LEDが交互に急速な点滅をします。
- ②3台目のツアーメイトの電源を入れ、**[📶]**と**[-]**を同時に2秒以上押してペアリングモードにします。
・青色LEDと赤色LEDが交互に急速な点滅をします。
- ③自動でペアリング作業を開始し、ペアリングが完了すると「ペアリング完了」とスピーカーからガイダンスが流れ、青色LEDがゆっくりと点滅します。

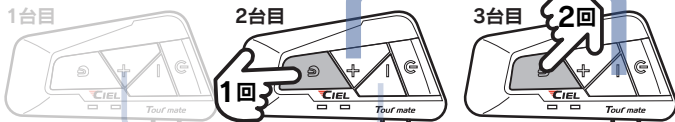
これで2台目と3台目のペアリングが完了しました。
3台での通話が可能です。

注意

1台目と2台目、2台目と3台目をペアリングした後に、
3台目と1台目をペアリングしないでください。
通信障害が起きるおそれがあります。

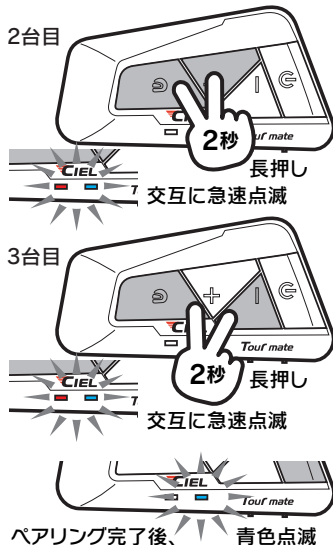
ペアリングしたツアーメイトと通話する。

2台目が**[+]**に登録した3台目を呼びには**[📶]**を1回、または、
3台目が**[-]**に登録した2台目を呼びには**[📶]**を2回押します。







接続が完了すると、赤色LEDと青色LEDが急速に同時に点滅します。
2台目のインカムは赤色LEDと青色LEDがゆっくり点滅します。

※4台で通話する際は本手順の後、P15に進んでください。



※どちらか一方が相手呼び出しは通話を開始します。また終了する場合も、どちらか一方が開始時と同じ回数**[📶]**を押します。

4台で通話する(3台目と4台目のペアリング)





- ①3台目のツアーメイトの電源を入れ、とを同時に2秒以上押してペアリングモードにします。
・青色LEDと赤色LEDが交互に急速な点滅をします。
- ②4台目のツアーメイトの電源を入れ、とを同時に2秒以上押してペアリングモードにします。
・青色LEDと赤色LEDが交互に急速な点滅をします。
- ③自動でペアリング作業を開始し、ペアリングが完了すると「ペアリング完了」とスピーカーからガイダンスが流れ、青色LEDがゆっくりと点滅します。


これで3台目と4台目のペアリングが完了しました。
4台での通話が可能です。

注意

1台目と2台目、2台目と3台目、3台目と4台目をペアリングした後に、4台目と1台目をペアリングしないでください。
通話障害が起きるおそれがあります。

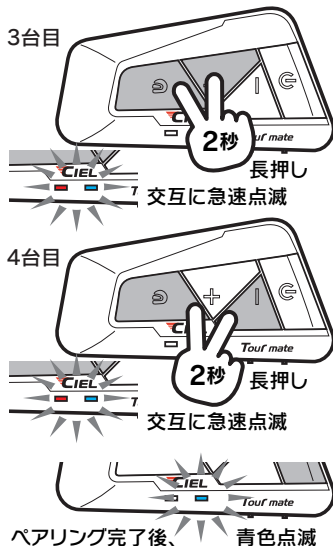
ペアリングしたツアーメイトと通話する。

3台目がに登録した4台目を呼びにはを1回、または、4台目がに登録した3台目を呼びにはを2回押します。

※どちらか一方が相手呼び出せば通話を開始します。また終了する場合も、どちらか一方が開始時と同じ回数を押します。



接続が完了すると、赤色LEDと青色LEDが急速に同時に点滅します。
2台目と3台目は赤色LEDと青色LEDがゆっくりとした点滅になります。

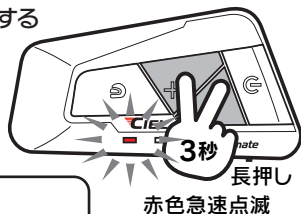


注意

- 3台以上の会話は、通信の安定性を確保するため、全て本機ツアーマイトをご使用ください。
- ミュージックメイトをお持ちの一人のパッセンジャー(タンテムライダー)は、ツアーマイトのグループ通話に参加可能です。
- ツアーマイト2台+ミュージックメイト1台の合計3台、または、ツアーマイト3台+ミュージックメイト1台の合計4台でご利用頂くことは可能です。
※3台でご利用の場合は3台目に、4台でご利用場合は4台目に、ミュージックメイトを配置してください。
- ※ミュージックメイトはタンテム通話モダルです。インカム通信の通信距離は短い方に依存します。モダルを混合しての通話の際は、ミュージックメイトの最大通信距離が反映され、通信距離が短くなりますので予めご了承ください。
- ツアーマイトとミュージックメイトのペアリング方法はP18をご覧ください。

■ ツアーマイトのインカムのペアリング情報をリセットする

電源オン、待機モードの状態から **+** と **-** を
3秒以上押し、赤色LEDが点滅します。



注意

Bluetoothデバイスのペアリング情報はこの操作ではリセットできません。
例) Bluetoothデバイスの情報は、デバイス側から削除してください。

各モードでの優先順位

本製品のインターカム通話およびオーディオソースは、次の優先順位に基づいて動作します。

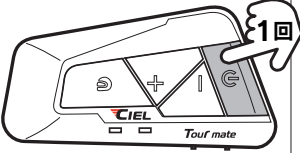
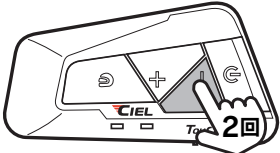
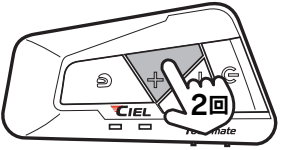
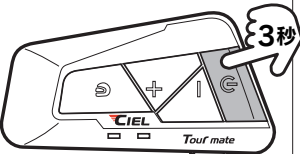
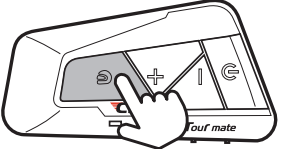
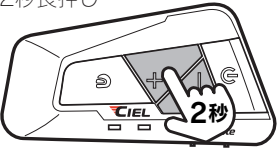
- 1：電話の着信
- 2：インターカムの着信
- 3：Bluetoothデバイスの音楽再生もしくはFMラジオ再生

※登録されているBluetoothデバイスからの音楽再生中に、インターカム着信または電話で着信すると、再生中の音楽は止まります。



■スマートフォンとのペアリング、インターカムとのペアリング完了している場合


操作一覧(スタンバイ状態から)

<p>⏻ 1回短押し</p>  <p>再生 / 停止</p>		<p>⏻ 2回短押し</p> 	<p>Siri・Google アシスタントの 起動 (起動中2回短押し で、キャンセル)</p>
<p>+ 2回短押し</p> 	<p>リダイヤル (最後に電話した 相手に再度電話)</p>	<p>⏻ 長押し</p> 	<p>電源オフ</p>
<p>📞 1回または2回短押し</p>  <p>+ に登録した相手を呼ぶ場合は1回、 - に登録した相手を呼ぶ場合は2回</p>	<p>インターカム 接続</p>	<p>+ - いずれか 2秒長押し</p> 	<p>FMラジオ オン/オフ</p>

ミュージックメイトとのペアリング

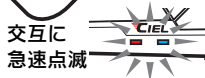
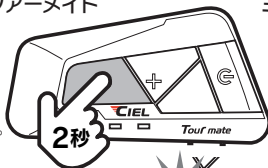
■ミュージックメイトとペアリングする

① ツアーメイトとミュージックメイトの2台とも、電源オンの状態から

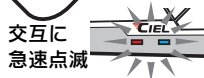
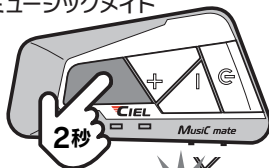
 ボタンを2秒以上長押しします。

・青色LEDと赤色LEDが交互に急速点滅をします。

ツアーメイト



ミュージックメイト



②ミュージックメイトの  ボタンを1回押します。

・青色LEDがゆっくりと点滅します。

ミュージックメイト



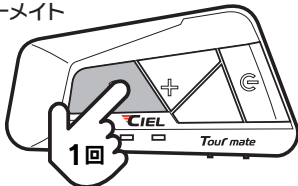
これでミュージックメイトとのペアリングが完了しました。

■ペアリングしたミュージックメイトと通話する。

どちらかのインカム  を1回押すと通話開始します。

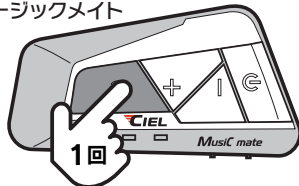
終了する場合も、どちらかのインカム  を1回押します。

ツアーメイト



ミュージックメイト

または



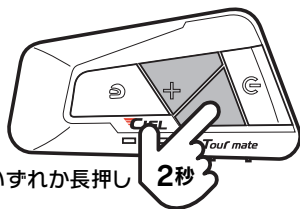
注意

ミュージックメイトはタンテム通話モジュールです。インカム通信の通信距離は短い方に依存します。モジュールを混合しての通話の際は、ミュージックメイトの最大通信距離が反映され、通信距離が短くなりますので予めご了承ください。

FM ラジオを聞く

■FMラジオを聞く

電源オン/スタンバイ状態で **+** または **-** を
2秒以上長押しします。

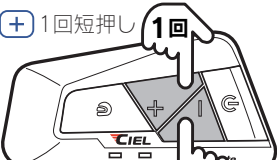
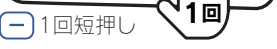
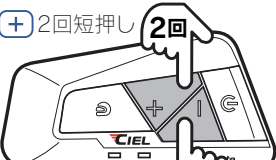
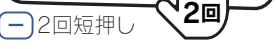
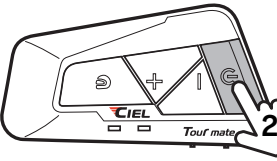
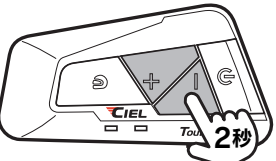


■FMラジオを選局する

+ を2回押すとサーチアップ

- を2回押すとサーチダウン

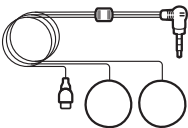
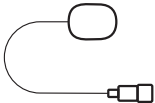
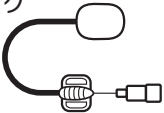
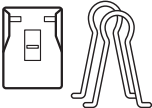

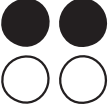
操作一覧 (FMラジオ受信中)

<p>+ 1回短押し 1回</p>  <p>- 1回短押し 1回</p> 	<p>+ vol.アップ</p> <p>- vol.ダウン</p>	<p>+ 2回短押し 2回</p>  <p>- 2回短押し 2回</p> 	<p>+ サーチアップ</p> <p>- サーチダウン</p>
<p>⏻ 2回短押し 2回</p> 	<p>バッテリー状態 アナウンス</p>	<p>+ - いずれか2秒長押し 2秒</p> 	<p>FMラジオ オン/オフ (押すたびに 切り替わります)</p>

こんなときは

こんなときは	ここを確かめてください
インターカムの音声案内等の音が割れたように聞こえる	スピーカー & マイクジャックが奥まで差し込まれているかご確認ください。防水効果を高めるため、二段階の押し込み設計になっております。
通話相手にこちらの声が聞こえない	話し方がソフトな場合、ノイズキャンセル機能により、話し始めの部分が相手に伝わらない場合があります。 最初に少し大きめの音声を入れて頂く事により、ノイズブロックを解除することが可能です。 本体にマイクが確実に取り付けられているか確認してください。 マイクの白色のマークが口側に向いているか確認してください。 マイクと口の間隔を5mm程度にしてください。
通話相手の声が聞こえない	スピーカーの位置をすらすらして一度ご確認ください。スピーカーの位置が少し変わるだけで、聞こえ方が異なる場合があります。 スピーカーの音量を上げてください。 スピーカー & マイクジャックが本体に正しく接続されているか確認してください。
ツアーマイトとミュージックメイトをペアリングして通話したい	2台間のタンテム通話が可能です。ペアリング方法はP18をご覧ください。 ※ミュージックメイトはタンテム通話モデルです。インカム通信の通信距離は短い方に依存します。異なるモデル間での通話の際は、ミュージックメイトの最大通信距離が反映され、通信距離が短くなりますので予めご了承下さい。
ツアーマイトのグループ通話にミュージックメイトを入れたい	1台のミュージックメイトのみタンテムライターとして参加可能です。ペアリング方法はP16・P18をご覧ください。
携帯電話とうまく連動しない	本機の電源がONになっているか確認してください。 バッテリーが十分に充電されているか確認してください。 携帯電話が通話可能かどうか確認してください。 携帯電話のBluetooth機能がONになっているか確認してください。 本機と携帯電話のペアリングが正常に完了しているか確認してください。
過度の風切音	風の影響の少ない場所へマイクを移動させてください。

商品仕様	
Bluetoothバージョン	4.0
サポートプロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP
通話時間	16時間
スタンバイ	350時間
充電時間	3時間
バッテリー	Li-polymer、3.7V、75mA、0.1W、800mA/h
外形寸法	89mm×46mm×20mm
本体重量	85g

スペアパーツ	
<p>CIEL スペア スピーカー</p>  <p>品番：CL-A301 JAN：4571479671115</p>	<p>CIEL スペア フルフェイス用マイク</p>  <p>品番：CL-A302 JAN：4571479671122</p>
<p>CIEL スペア ジェットヘルメット用マイク</p>  <p>品番：CL-A303 JAN：4571479671139</p>	<p>CIEL スペア クリップタイプ取付マウント</p>  <p>品番：CL-A304 JAN：4571479671146</p>
<p>CIEL スペア 粘着タイプ取付マウント</p>  <p>品番：CL-A305 JAN：4571479671153</p>	<p>CIEL オプション スピーカー高さ調整パッド (面ファスナー付)</p>  <p>品番：CL-A306 JAN：4571479671160</p>



操作手順について

Q&A をご覧ください
<http://www.cielproducts.jp/>

商品紹介サイト



スペアパーツについて

WEBサイトでご確認頂けます
<http://www.cielproducts.jp/>
※本体以外の付属品はご購入より30日が保証期間です。



不具合や修理依頼

ご販売店様にご相談 または
株式会社LINKSまでお送りください。
※ご購入後30日以上経過した商品は、お客様元払いにてお送りください。

CIEL日本総代理店
株式会社 LINKS
〒604-8025 京都市中京区下大阪町349-6 (7F)
株式会社LINKS 修理受付宛

customer-care@cielproducts.jp

お問い合わせ先





商品紹介サイト



お問い合わせ先



CIEL日本総代理店

株式会社 LINKS

〒604-8025 京都市中京区下大阪町349-6 (7F)

customercare@cielproducts.jp

<http://www.cielproducts.jp>